

【別添④】ポスターセッションに関する規定について

2026年6月12日

第17回全日本民医連看護介護活動研究交流会運営委員会

連日のご奮闘に心より敬意を表します。

このたびは、第17回看護介護活動研究交流会 in 神奈川への演題のご応募ありがとうございます。当日の運営を円滑に進めるために、以下の内容をご確認いただき、ご準備をよろしくお願いいたします。

1. ポスターセッションとは

ポスターセッションは、発表内容をポスター形式にまとめ、展示・発表するものです。ポスターセッションは、分科会での口演発表(PC発表)と同様に位置づけ、重視しています。

ポスターセッションには以下のような利点があります。

- ① 展示期間中、参加者は自由にポスターを見ることができる。
- ② そのため、ギャラリーがあらかじめ質問を準備し、発表を聞いた後、あらためて見ることができる。
- ③ ポスターを前に、ギャラリーと発表者という少人数で直接、質疑応答ができる。

2. ポスター作成について

(1) ポスターの大きさ と 掲示

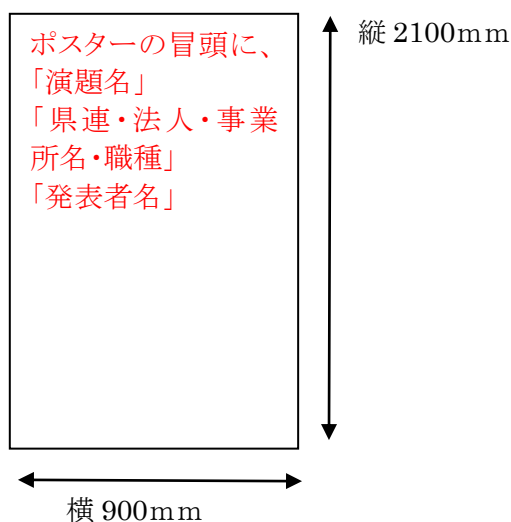
所定の範囲内であれば、自由な形での使用を可とします。

掲示可能なスペースは、縦2100mm×横900mmです。

ポスターの冒頭に、「**県連・法人・事業所名・職種**」「**発表者名**」「**演題名**」の表示をお願いします。

下に記したポスター掲示パネルスペースに収まる程度の大きさであれば、文章・グラフ・写真・絵などを使用して自由にレイアウトができます。

《パネルの大きさ》



例



※参考 模造紙の寸法 縦 1091mm × 横 788mm
A4用紙1枚の寸法 縦 210mm × 横 297mm (横長使用)

(2)ポスター作成のポイント

- ①主張を明確にする。(調査の結論や発表者の意見がはっきりわかる)
- ②発表内容は起承転結を明確にし、研究(発表)の目的・方法・結果・考察などに分け、小見出しをつける。
(例)【目的】【方法】【結果】【考察】など
- ③簡潔に表現する。(限られたスペース内におさめ、発表者がいなくても見ればわかる)
- ④図表・写真を使用するなど視覚にアピールする。
- ⑤見やすいものを作成する。
 - ・文字:1文字は1センチ以上の大きさ、強調する部分は太字などを活用。
 - ・図表:離れて見てわかるよう大きく太い線で。写真はハガキ大以上のものを使用するなど。
 - ・レイアウト:文字、図表の工夫した配置を意識する。
- ⑥掲示物に関しては、説明者がいない時にも参加者が読んで理解できることが望ましい。
- ⑦掲示物の文字は、できるかぎりパソコンや印刷で作成し、大きさは30ポイント以上が望ましい。
 - * フォントは見やすいものであればよく、特に規定はありません。

3. ポスターセッションの運営について

ポスターセッションの会場は A 会場、B 会場の 2 カ所です。

(1)ポスターの貼り出しについて

展示・撤去は発表者自身でお願いします。ポスターセッション発表会場は、プログラム抄録集(9月中旬にアップロード予定)でご確認ください。貼り出す場所の詳細は会場の入口に掲示し、パネルに演題番号シールを貼っています。自身の場所を確認してポスターを掲示してください。

ポスターの貼り出しは、各自 10 月 18 日(日)8:15～9:00 をお願いします。

会場には、パネル、画びょうを準備します。

(2)撤去について

撤去時間は、10 月 19 日(月)12:00～12:30 です。必ずこの時間帯に撤去をお願いします。

* 看介研開催中の撤去はせずに、掲示のご協力をお願いします。

(3)発表順・発表・討論時間

* 各ポスターの展示会場や発表順などの詳細は、『プログラム・抄録集』(きらり看護公式サイト→第 17 回看介研/9 月中旬にアップロード予定。)をご参照ください。

* **発表時間は5分です。1コマ 6～7 演題発表後にも、質疑応答の時間を設定します。**

発表者は、割り当てられた時間内は、ポスターの前で待機をお願いします。

* 運営の都合上、若干時間を変更する場合があります。

以上

(問い合わせ先)

全日本民主医療機関連合会 職員育成部 福田夏野、宮川喜与美

所在地:東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7階

TEL:03-5842-6451

e-mail: min-ikusei@min-iren.gr.jp